

～山田洋次監督により映画化され話題となった本作を、フレッシュな顔ぶれで舞台化～

こまつ座公演『母と暮せば』開催のお知らせ

水戸芸術館ACM劇場では、10月27日に、こまつ座公演『母と暮せば』を上演いたします。
井上ひさしの名作二人芝居「父と暮せば」と対になる作品として描かれた本作は、長崎で原爆により息子を失った母を描いています。山田洋次監督により2015年に映画化され、話題となった本作を、スタッフ・キャストともフレッシュな顔ぶれで舞台化します。

つきましては、貴媒体にて本公演をご紹介しますようお願い申し上げます。

こまつ座公演『母と暮せば』

2018年10月27日[土] 14:00開演(13:30開場)

会場：水戸芸術館ACM劇場

平和を願うすべての人に捧げる、こまつ座「戦後“命”の三部作」の第三弾。ヒロシマ（『父と暮せば』）、オキナワ（『木の下の子』）に続く、ナガサキを描いたこまつ座渾身の一作がついに幕を開ける。

料金：全席指定／S席5,000円、A席4,500円、
B席3,500円

好評発売中

【原案】 井上ひさし

【作】 畑澤聖悟

【演出】 栗山民也

【協力・監修】山田洋次

【出演】 富田靖子、松下洸平

【チケット取り扱い】水戸芸術館（9:30～18:00/月曜休館）

【電話】チケット予約センター Tel.029-225-3555

【窓口】エントランスホール内チケットカウンター



戦後70年に完成し、日本アカデミー賞をはじめ数々の賞を受賞した映画「母と暮せば」をもとに待望の舞台化。井上ひさしが遺したナガサキの物語を畑澤聖悟（劇団 渡辺源四郎商店）が引き継ぎ、栗山民也の手によってここに生み出されます。

*お問い合わせ*企画について：水戸芸術館演劇部門（担当：櫻井） Tel.029-227-8118

ご掲載について：水戸芸術館広報係（担当：川崎） Tel.029-227-8111

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町 1-6-8 <https://www.arttowermito.or.jp/>